

令和元年度 第2回宇美町総合戦略推進懇談会

次 第

日時：令和2年2月10日（月）14時から
会場：宇美町役場 1階 第1会議室

- 1 開会
- 2 本部長あいさつ
- 3 事務局紹介
- 4 新規委員の紹介
- 5 第2期宇美町総合戦略について
(1)構成（案）について

(2)持続可能な開発目標（SDGs）について
- 6 策定スケジュールについて
- 7 その他
- 8 閉会

令和元年度 第2回宇美町総合戦略推進懇談会 委員からの意見

○基本目標について

- ・第1期総合戦略の基本目標1と基本目標2を統合したことでわかりやすくなっている。
- ・方向性が見えづらいと感じる。人口を増やすことだけが総合戦略なのか。例えば、工業の町、商業の町、農業の町などベクトルをはっきりさせることが必要ではないか。
- ・宇美町は、子育てに力を入れていくというのはいつもお聞きしているので、高齢者の方もすべての世代の人が安心して暮らすことができるまちであることが大切。地域のコミュニティや役場の対応などソフト面が重要で、それが町の魅力にもつながると思う。住んでいる人が住みやすいことで、引っ越してくる人も増えると思う。「安心」をキーワードに考えてみるとよいのではないか。
- ・「公園に日陰があった方が良い。」「砂場で遊ばせたいけれど、子どものあそび場とペットの散歩が同じ場所じゃない方がいいのではないか。」という声を聞く。また、公園でランドゴルフをする方もいるけれども、自転車に乗りたい、ボール遊びをしたいという子どもたちもいる。昭和の頃のように子どもが泥まみれで遊べるというのも、宇美町の魅力につながるのではないか。子どもが元気よく遊ぶことを地域が見守ってくれるそんな地域だよということをアピールできるようになれば良い。
- ・民間から「福祉と子育て」のキーワードを聞くことがない。もっともっと発信することが必要。
- ・雇用を創出することはハードルが高い。宇美町は福岡市のベッドタウンとして空港にも近く、便利で、ベッドタウンとして生き残れるのではないか。いろんな視点で見て、もっと発信してほしい。ふるさと納税の動画がとてもよかった。もっと発信して、住民に見てほしい。
- ・子育てをしている人にやさしいホテル、高齢者にやさしいホテルなどホテルの誘致ができないか。
- ・宇美町は図書館の評判がいいので、今ある施設を最大限に生かしてはどうか。図書館でこの日は音楽が流れる日とか、親子にやさしいとか、勉強する学生にやさしい、社会人にやさしいとか多世代の居場所になるようになるといい。
- ・SNSの活用でインスタ映えするようなものをアピールするとともに、昭和の良さがしっかり残っているアナログの部分も大切にしてほしい。
- ・宇美町は子育てと教育を大切にしているまちなので、町の独自性をだすためには、基本目標2を基本目標1にして順番を入れ替えてはどうか。

○施策の内容について

内容全体について

- ・目玉となる具現化できるものがわかるようにしてほしい。
- ・お年寄りに対する援助が少ないと感じる。子どものひきこもりがあるが、高齢者の引きこもりもある。小学生や幼稚園児との交流など高齢者の引きこもりを外に引っ張り出す施策ができないか。

《基本目標 1》ひとが集まる魅力と活気あふれるまちをつくる

(2)観光の振興、交流・関係人口の拡大

●情報発信の充実・強化

- ・関東地区宇美町人会が仮称のままなので、正式名称に早く移行した方が良い。

●体験型観光の充実

- ・井野山の魅力づくりについても取り上げてほしい。登山者が増えている。健康づくりにもよい。

《基本目標 2》結婚・出産・子育ての希望がかなえられるまちをつくる

- ・いろんな立場の方がいるので、基本目標として、町が結婚と出産を推進するとするのはきついのではないか。希望がかなえられる環境づくりを進めていこうという町の意図を読んでもらえるのか。外すか、「生み育てる」など表現を検討しては。
- ・宇美町は、宇美八幡宮もあり、結婚、出産につながっていくのかと思いますが、ストレートに表現しすぎると誤解されることも考えられる。
- ・結婚していない人が多い。きっかけをつくることも必要では。文言に入れる入れないは別にして、何か施策が必要ではないか。

(2)学校・地域・家庭における教育の充実

●魅力ある学校づくり

- ・「外国語教育」となっているが「外国語教育の充実」とした方が良い。
- ・「幼保小中連携」について、高校との連携（宇美商業高校、須恵高校）も推進してはどうか。
- ・小中高校でキャリア教育の充実をしてほしい。

《基本目標 3》誰もが住み慣れた地域で暮らし、活躍できる、安全安心で活力あるまち（地域社会）をつくる

- ・「誰もが住み慣れた地域で暮らし」となっているが、引っ越してきた方、外国人の方もいるので、この表現でいいのか。
- ・「活躍できる」という表現が重く感じる方もいるのではないか。誰もが「いきいきできる」とか「心豊かに暮らせる」とか。一人ひとりを大切にしたい視点で表現できたら。「安心して（暮らせる）」というのが大切かと。
- ・県の表現を踏襲しているようだが、国の表現のほうがソフトでよい。

(4)地域コミュニティの活性化

●小学校区を範囲とした地域コミュニティづくり

- ・今後少子高齢化になっていく。高齢者対策については、「校区コミュニティを基本とした事業の実施（健康づくり、介護予防事業）」のところになるのかと思うが、もっと大きく取り上げてはどうか。